Innovation of Medical Service

ベトナム人看護師
養成事業

News Letter vol.122

令和７年 ８月

ベトナム国フンイエン省にある国立タイビン医科薬科大学と当社との共同事業であるベトナム人看護師養成事業について、最新の情報をお届けします。

老年看護学の授業が始まりました

タイビン医科薬科大学で今月から３年生の１クラスをモデルとして老年看護学の授業が始まり、対象となった 11 期生が授業を受けました。現在ベトナムでは急速に高齢化が進み、慢性疾患も増加しています。そのため、疾患に関する医療的な知識だけでなく、高齢者を支える家族、地域、保健福祉などの側面を踏まえ、高齢者に対する看護を学ぶ必要があります。日本コースの学生は以前より追加教育の中で老年看護を学んできましたが、これからは日本コース以外の学生も大学の授業として、老年看護を学びます。

９期生の様子をお伝えします

今月９期生は、日本語での会話の練習に特化した授業をおこないました。看護師として患者さんへアドバイスをおこなう場面を想定し、早期回復のために離床、食事、歩行等を促す練習をしました。連絡事項や看護師が患者さんに対して行うこと（清拭や介助）を一方的に伝えるのではなく、 患者さんの気持ちを理解して寄り添い、自然な会話ができるよう心がけました。清拭や食事、歩行介助はベトナムでは家族が行うことが一般的で、学生たちは病院実習での経験がほとんどありません。

ベトナムと日本の看護師の仕事内容の違いを学びながら、教科書の内容から会話の場面を想像し、練習に取り組みました。そして、ペアを組み、看護師役と患者役になってロールプレイをおこないました。以下は、学生が練習した会話の例です。（一部抜粋）

看護師：今日は先生から「歩いてもいい」と言われましたから、トイレまで行ってみませんか。

患者　：いやぁ～無理じゃないかな･･･

看護師：心配ですか。心配しないで、私が手伝いますから。

患者　：う～ん、一度やってみます。

看護師：そうですね。片道は車椅子で行くことにして、片道は歩いてみましょうか。

９期生に会話の授業の感想や、会話の上達のために取り組んでいることを聞いてみました。

毎日、アニメとニュースのビデオでシャドーイングをします。分からない言葉はノートに書いて、あとで勉強し直して暗記しています。

(Tran Thi Tuyet Mai さん)

言葉は一番重要ですが、覚えておくだけでは不十分です。毎日練習すると会話がどんどん上手になると思います。友達とのお喋りも楽しいです。

(Nguyen Thi Ngoc Anh さん)

友達と先生とおしゃべりして、自由に発表することが面白いです。会話の授業がどんどん好きになり、会話に自信が持てるようになりました。

（Hoang Thuy Duong さん）

【問い合わせ】
株式会社イノベイションオブメディカルサービス　（担当：福田・霜鳥）
神奈川県厚木市船子 587-1　Tel/046-220-0777　Fax/046-220-0711　Web/https://vietnam-nurse.com/